

「育てる会」ニュース 第1号

# 矢臼別の今

## 矢臼別平和資料館を

## 「育てる会」発足

秋も深まり、朝晩ストーブの恋しく感じる季節「矢臼別平和資料館」冬期休館まで、1月半です。

第55回矢臼別平和盆おどり大会も終りましたが、演習場の中は毎日戦車、装甲車が唸りを上げて走りまわっています。砲弾の響く演習場、あたり前のように毎年日米合同訓練と銘打って行われる演習。自然豊かな矢臼別で自衛隊員が海外の戦争に備えている姿を見たくありません。そんな真ん中の「矢臼別平和資料館」は平和のシンボルの資料を蓄えて、監視行動に目を光らせています。全国の5年に及びご支援をいただきました。いに完成いたしました。

6月15日オープン以来全国から過去を掘り起こして未来に戦争させない平

発行 2019年  
10月7日(月)

〒088-2577

別海町矢臼別40-1

二部 黎 方

矢臼別平和資料館  
を「育てる会」

090-6879-2259

E-mail poetamy

@942outlook.jp

和運動の礎(いしずえ)へと訪れる方の心に触れています。ベビーベット利用者から車いす利用車まで多くの来館者が訪れています。

資料館建設委員会は目標の資金には達していませんが、一定の役割を終え、更なる資料の収集を始め環境整備にまい進しなければなりません。そこで先日9月12日、矢臼別平和資料館を「育てる会」を設立し、広く全国のみなさんに基金を呼び掛ける運びとなりました。どうぞお力添えよろしくお願ひ申し上げます。

なお、5年間中心的メンバーとしてがんばってこられた浦舟三郎さんは今後フリーの立場でご尽力いただくことになりました。ありがとうございました。

矢臼別平和資料館を

「育てる会」

会長 佐々木孝雄



## 来春めざして活動!

平和資料館は十一月より来春四月末日まで冬期休館に入りますが、スタッフ一同眠り続けるワケではありません。若い感覚と高齢者の期待する展示をどう実現するか?

資料のデータ化と研究、環境整備、身障者の駐車スペースをどこにするか? 自然浄化トイレは完璧に作動しているか?

将来発生する修理にどの程度の費用をみなければならぬか? 冬眠している時ではありません。

来春オープン目指して「育てる会」は活動を続けます。

(事務局長 二部 黎)

矢臼別平和資料館  
「建設委員会」から「育てる会」  
に引継がれました  
よろしくお願ひいたします

### 「育てる会」役員

会長	佐々木孝雄
副会長	高橋昭夫
事務局長	二部黎
事務局次長	天井和宏
資料室長	加藤良二
監事	漆原伸子
監事	齋藤正一
監事	倉谷あみ



基金振込口座のご案内(郵便振替)

口座記号番号 02700-1-71785

矢臼別平和資料館を「育てる会」



# 資料館オープンから3カ月 来館者300人

## 多彩な人の訪れ・出会い・交流・学び

□東京からバイクを走らせ、中春別の玉井裕志さんを訪ねたあと来館されたS・Uさん。東京では手に入らない玉井裕志さんの作品を求めて旅に出たのでした。  
(5月2日)

□東京在住I・Mさんもやはりバイクの旅人。「玉井文学館」経由で資料館へ。道東、文学・文化・歴史の旅はいかがでしたでしょうか。  
(6月17日)

□立川基地 大洞俊之さんご家族来館。カンパと「立川自演監視団救援会全記録」をご寄贈いただき、事件の真相を詳しく伺いました。  
(8月18日)

□百里基地 梅沢優・田鶴子さんと娘さんご家族3名来館。資料多数ご寄贈くださいました。矢臼別に学んで法人化したとのことです。  
(8月24日)

□別海町を離れて30年以上。道新で資料館の記事を読み、懐かしくなって足を運ばれた現在帯広在住のK・F子さんご夫妻。資料館でゆっくり過ごされ、「軍馬補充部」の本を手に、充実した様子で帰られました。  
(7月13日)

□斜里町から来られた若い家族連れ。一歳のKちゃんのオムツ替えでは、ベビーサークルが活躍🌸  
(7月13日)

□京都、名古屋、長野、神奈川、室蘭から来館の若き研究者たち。立命館、同志社大学研究員の番匠健一氏は別海町に数日間滞在し、平和資料館で丹念に調査研究、町議会事務局で、自衛隊誘致に至った1961(昭和36年)年当時の記録資料の不足分を追加コピーしてくれました。  
(8月8日、8月20日)

□室蘭工業大学の阿知良洋平氏は泉川地区満蒙開拓団取材調査研究に加え、三股(みまつか)地区離農者の追跡調査をはじめています。  
(9月5日)

□地元西春別駅前のS・Kさんは、岐阜から三股に入植した20代の川瀬氾二さんがお世話になった人。自衛隊誘致に抵抗の先頭に立った上出五郎氏町議初当選の喜びに沸く人々の写真の中に幼い娘を膝にするかつてのS・Kさん。現在50代の娘さんと感慨ひとしおでした!  
(7月15日)

□「矢臼別の馬飼いと自衛隊」  
―貴重な本が手に入り、うれしいです。  
(更別村 K・Kさん 8月19日)

□9月3日(火)東京から「ラッキートラベルツアー」50人(「東京民医連退職者の会」来館。要望に応え昼食も準備しました。クラムチャウダー、メーデーベーカーリーパン、地元チーズ、ヨーグルト、きゅうりピクルス、菊芋茶、自家焙煎コーヒーというメニュー! 「御礼!がんばってください。」との励ましのことばとともに、カンパ2万1586円お寄せいただきました。

※みなさま ありがとうございます。



### 資料館オープン

おめでとうございます  
今後の活躍を祈ります

- ・沖縄文化コミュニティ工房様
- ・濃飛のいしずえ顕彰会様  
(日本国民救援会岐阜県本部内)
- ・東京都 山田ご夫妻様
- ・釧路市 井上様
- ・別海町 菅原様 瀬谷様

祝電・お祝いのメッセージ  
ありがとうございました